

新機種紹介 機関連誌編集委員会

▶ 〈01〉ブルドーザおよびスクレーパ

17-〈01〉-01	コマツ ブルドーザー D51PX-24	'17.4 発売 新機種
------------	---------------------------	-----------------

窒素酸化物 (NOx) と粒子状物質 (PM) の排出量を大幅に低減し、オフロード法 2014 年基準に適合したブルドーザーである。

電子制御 HST (※ 1) によるエンジンと HST ポンプの低回転マッティング制御、2つの運転モード (P モード、E モード) の設定、オートアイドルストップ機能などにより、同社従来機に比べ、作業量を 10% 向上、燃料消費量を 10% 低減 (いずれも P モード時) し (※ 2)、国土交通省 2020 年の燃費基準達成率 100% を達成している。

また、ラジエーターを後方に配置したスーパースラントノーズ設計による前方視界性の確保および後方モニターシステム、バッテリーディスコネクトスイッチ、セカンダリエンジン停止スイッチ、シートベルト未装着警報により安全性の向上を図っている。また、機械モニターには高精細 7 インチ液晶ディスプレイ (LCD) を採用し、エコガイド等表示により省エネ運転を支援している。KOMTRAX (機械稼働管理システム) によりオペレーターごとの車両運転情報の管理および排出ガス後処理システムの選択触媒還元 (SCR) に必要な AdBlue[®] (※ 3) の消費量確認を行っている。

さらに、パワーラインの保証延長と無償メンテナンスを取り入れたサービスプログラム「KOMATSU CARE (コマツ・ケア)」が新車購入時から付帯され、トータルライフサイクルコストの低減と長時間稼働への貢献を図っている。

- ※ 1. Hydro-Static Transmission (ハイドロスタティック・トランスミッション：油圧駆動変速機)
- ※ 2. 同社従来機との比較 (同社テスト基準による)。実作業では作業条件により異なる場合がある。
- ※ 3. ドイツ自動車工業会 (VDA) の登録商標。尿素 SCR システム専用の高品位尿素水のこと。

表 1 D51PX-24 (パワーアングルパワーチルトドーザー, HST) の主な仕様

機械質量	(t)	13.62
接地圧	(kPa (kg/cm ²))	34.3 (0.35)
エンジン定格出力 ネット (JIS D0006-1) (kW/min ⁻¹)		97.6/2,200
*ファン最低回転速度時のネット出力	(PS/rpm)	[133/2,200]
ブレード幅	(m)	3.35
ブレード最大上昇量/下降量	(m)	1.085/385
履帯幅	(m)	0.71
全長	(m)	4.82
全高 (KOMTRAX アンテナ上端まで)	(m)	3.03
最小旋回半径	(m)	2
価格	(百万円)	22



写真 1 コマツ D51PX-24 ブルドーザー
(一部オプションが含まれる)

問合せ先: コマツ コーポレートコミュニケーション部
〒107-8414 東京都港区赤坂 2-3-6

▶ 〈02〉掘削機械

17-〈02〉-04	コマツ 超小旋回ミニショベル PC38UU-6	'17.3 発売 新機種
------------	-------------------------------	-----------------

国土交通省第 3 次排出ガス基準に適合した超小旋回ミニショベルである。電子制御システムに加え、新たに E モード、オートデセル、オートアイドルストップ機能、ダイヤル式燃料コントロールにより、自社従来機の作業性能を維持しながら燃料消費量を 4% 低減 (※ 1) している。

同時に、干渉自動回避、深さ測定、高さ自動停止などにより作業効率の向上を図っている。また、フロアチアルトアップ構造により、機体内部の整備作業が迅速に行える。

さらに、横転時保護構造 TOPS (※ 2) 対応キャノピ、ロックレバー自動ロック機能、セカンダリエンジン停止スイッチ、およびシートベルト未装着警報などにより安全性の向上を図っている。また、3.5 インチカラー液晶多機能モニターや取得可能なデータが大幅に増えた KOMTRAX の装備により、機械稼働の「見える化」を図っている。

加えて、アームクレーン仕様では最大定格荷重を従来機の 0.9 t から 1.2 t に増加させさらに汎用性を高めている。

- ※ 1. 自社従来機との比較 (自社テスト基準による)。実作業では作業条件により異なる場合がある。

※ 2. ISO12117 (JIS A 8921) に適合

新機種紹介

表―2 PC38UU-6 の主な仕様

機械質量	(t)	3.58
エンジン定格出力 グロス	(kW/min ⁻¹)	18.9/2200
	(PS/rpm)	25.7/2200
標準バケット容量 (JIS A 8403-4)	(m ³)	0.11
標準バケット幅 (サイドカッタ含む)	(m)	0.530 (0.600)
全長 (輸送時)	(m)	4.37
全幅	(m)	1.74
全高 (輸送時)	(m)	2.45
後端旋回半径	(m)	0.87
作業機最小旋回半径	(m)	0.95
価格 (工場裸渡し消費税抜き)	(百万円)	6.15



写真―2 コマツ PC38UU-6 超小旋回ミニショベル (一部オプションが含まれる)

問合せ先：コマツ コーポレートコミュニケーション部
〒107-8414 東京都港区赤坂 2-3-6

17-(02)-05	コマツ 油圧ショベル PC490/490LC-11N0	'17.3 発売 新機種
------------	-----------------------------------	-----------------

窒素酸化物 (NO_x) と粒子状物質 (PM) の排出量を大幅に低減し、オフロード法 2014 年基準に適合した大型油圧ショベルである。2016 年 10 月に発売した碎石仕様車「PC450/450LC-11N0」をベースに、足廻りと作業機の強化や装備品の拡充を施した碎石強化仕様車である。

PC450/450LC-11N0 に対し、履帯、スプロケット、アイドラ、転輪、およびフレームなどの強化を行い足廻りの寿命を向上させると共に、作業機についても補強を行っている。

また、国内で初めてパワーラインの保証延長と無償メンテナンスを取り入れたサービスプログラム「KOMATSU CARE (コマツ・ケア)」が新車購入時から付帯され、トータルライフサイクルコストの低減と長時間稼働への貢献を図っている。

表―3 PC490/490LC-11N0 の主な仕様

		PC490-11N0 碎石強化仕様	PC490LC-11N0 碎石強化仕様
機械質量	(t)	46.2	47.1
エンジン定格出力ネット (JIS D0006-1)	(kW/min ⁻¹)	268/1,900	
	(PS/rpm)	364/1,900	
標準バケット容量 (JIS A 8403-4)	(m ³)	1.9	
標準バケット幅	(m)	1.625 ^{*2}	
全長	(m)	12.04	
全幅（輸送時／作業時）	(m)	3.145／3.490	
全高 ^{*3}	(m)	3.66	
後端旋回半径	(m)	3.645	
価格（工場裸渡し消費税抜き） （百万円）		48.8	50.5

※2. コーナーアダプタを含むバケット幅。
※3. 全高の数値はグローサー高さも含む。



写真―3 コマツ PC490-11N0 油圧ショベル (一部オプションが含まれる)

問合せ先：コマツ コーポレートコミュニケーション部
〒107-8414 東京都港区赤坂 2-3-6